

がんばる三木高生 ～音楽部全国大会出場～

6月9日（日）音楽部が、大阪城音楽堂野外ステージで開催された「全国高等学校軽音フェスティバル」に出場しました。全国各地の予選会を勝ち抜いたチームが本選大会に出演することができます。

音楽部は、地域のイベント等にも数多く出演し、いつも元気一杯の楽しい演奏を聴かせてくれます。生徒たちにとって、聴衆のみなさんに自分たちの演奏を届け、喜んでもらう、一緒に楽しんでもらうことが大きな達成感、充実感、そして自信となっています。それが今回の全国大会出場につながったのだと思います。

三木高校では、教科の授業はもちろんのこと、学校行事にも、部活動にも全力で取り組み、充実した高校生活3年間を送る中で、生徒たちが多くのことを体験し、学び、成長してくれることを期待しています。

ほとんどの生徒が何らかの部活動に所属してがんばっています。しかし、今回の音楽部のように勝ち抜いて大きな大会に出場できるとは限りません。勝つこと、大きな大会に出ることを「目標」にしてがんばりますが、それが部活動の「目的」ではありません。

部活動では、熱中できることに出会い、一緒にがんばる仲間に出会い、何でも話せる仲の良い友に出会い、尊敬できる先生に出会う中で、がんばる自分が好きになり、自分の得意なことを伸ばして3年間で大きく、頼もしく成長してほしいと願っています。

（校長 高橋 信之）

（神戸新聞の記事）

<https://www.kobe-np.co.jp/news/miki/201906/0012399264.shtml>

